

第2回国立市南部地域整備基本計画策定市民検討会記録（要旨）

日 時：平成21年1月31日（土）午後1時30分～午後3時25分

場 所：くにたち南市民プラザ 多目的ホール

出席委員：31名

欠席委員：19名

傍 聴：5名

事務局：14名

事前配布資料：①国立市南部地域開発整備基本計画における整備計画の評価等について

②上位計画及び関連計画について

③第2回南部地域整備基本計画策定市民検討会について

当日配布資料：①ご意見の取り扱いについて

②第1回市民検討会議事録

司会進行：事務局（宮崎地域整備課長）

1. 開会

2. 前回の課題について（村山区画整理係長）

事前配布資料について事務局から説明した。

①国立市南部地域開発整備基本計画における整備計画の評価等について

②上位計画及び関連計画について

質疑応答（特になし）

3. 分科会について（村山区画整理係長）

1) 進め方について

事前配布資料について事務局から説明した。

③第2回南部地域整備基本計画策定市民検討会について

質疑応答

- ・PTA から事前に分科会で進めることで良いのかとの要望を提出した。PTA は子育て環境分科会に含まれると思うが、通学路は道路に関係するなど全てのテーマに関わってくると思うので、分科会よりも全体会で全員が共通認識を持って進めていきたい。また、提出した要望の取り扱いはどうなっているのか。

市：50名近くの人数が全体で話し合うことは難しい。分科会で少人数に分かれて参加している皆様の意見をお聞きしたい。また、PTAからのご意見ご要望については、分科会ごとのテーブルに資料としてご覧いただけるようにしました。

- ・分科会で進めるということは、参加者に確認されているのか。

市：第1回市民検討会で概ね確認されている。

2) 意見交換

事前配布資料①のとおり4テーマで6グループの分科会に分かれ、それぞれご意見を伺った。

（主な内容）

①グループ（生活道路環境分科会）

1) 道路

- ・青柳団地のハケ上の道路が一方通行で使用しづらい。拡幅が必要。
- ・矢川駅南側から甲州街道まで、道路が狭い。20年前に整備すればよかった。公園がない。区画整理が必要。6m道路がほしかった。
- ・南養寺、一小的の北側の道路整備が必要。
- ・石田街道は通学路として歩道が狭い。
- ・都市計画道3・4・3号線は石田街道まではいいのではないかと。石田街道から都市計画道3・3・15号線までの区域はハケを通るので不要。
- ・南部地域全体に車イスは不便。6m道路の整備が必要。
- ・甲州街道から千丑道へ右折できないか。
- ・石神道の整備が必要。スクールゾーン検討。南北交通の抜け道となっている。退避所を広くするとそれを知って車が多くなる。退避所を広くしてほしい。
- ・インターチェンジ入り口付近の歩道橋のあるところは横断道路が必要。

2) コミュニティバス

- ・青柳1丁目地区は、コミュニティバスの本数が少ない。
- ・青柳団地までコミュニティバスを通してほしいが一方通行のためできなかった。
- ・甲州街道中南地区にコミュニティバスが入れない。

3) その他

- ・矢川通りを境に六小と一小で子供会が分かれる。
- ・泉4丁目地区はあまり人が住んでいないため防犯上も問題。
- ・南区、清化園跡地が計画に入っていない。
- ・清化園跡地利用による周辺への影響。
- ・くにたち南市民プラザ前の通りが抜け道になっている。

②グループ（生活道路環境分科会）

1) 狭あい道路について（石神道）

- ・南部を知らないと道に迷う。
- ・消防車も入れない。（道を確保することが重要）
- ・狭あい道路を改善していくことが最重要

2) 日野バイパスの影響で他の道がどうなったかを知りたい。（抜け道への対策）

3) 南部開発

- ・上位計画があるから行うという考え方は良くない。
- ・今、生活している人がどうしたいかが重要（安全等について）

4) 都市計画道路3・3・15号線関係

- ・市は手助けする形で開発を進めるべき。
- ・開発を進めたくない人もいるので市民中心に進めるべき。
- ・道路が出来ることによって地区が分断する。
- ・コミュニティが形成されない。
- ・区画整理とセットで地域のコミュニティを形成してほしい。（子どもたちが外で遊べるように）

5) コミュニティバス

- ・利便性を考えるべき
- ・甲州街道（国立駅に行けるようにしてほしい）

6) 都市計画道路3・4・3号線（計画をなくすべきか変更すべき）

- ・青柳崖線と重複している部分あり。

7) 農地、緑の保全するべき

③グループ（環境・生活環境分科会）

1) 道路・交通の問題

- ・南部で市場の存在感があまりない。市場の解放でまつり等実施している。もっとPRしたい。小中学校の職場体験をしている。
- ・計画道路は街の活性化につながり必要と思うが、通学路の安全が第一。
- ・七小の通学路で歩道橋がない。
- ・日野バイパスでの事故が多い。大きい道路が通れば事故も多くなる。安全を考えてほしい。
- ・南部生活道路は整備の検討が必要と思う。
- ・都市計画道路
 - 国立は狭いわりに道路面積が多い。環境問題と重なる。排気ガス、大気汚染の問題が考えられる。
- ・国立では、都市計画道路は通過交通と考えられる。近隣住民の健康等が問題になる。
- ・計画では自然環境、湧水を残す計画としたい。
- ・コミュニティバス
 - みのわ通り南部分が一方通行のためバスが入れない。奥でUターンできるようになれば青柳南団地に近くなり、利用しやすくなる。
- ・石神道はとても細いのに小中学校の生徒が多いので問題と思う。
- ・道路は通過だけなのか？（市場やインターがあることから通過だけではない）
- ・周辺自治体のCO2のデータがほしい。

2) 南部地域の緑の問題

- ・南部地域には田んぼや畑が広がっていてホッとできる地域だ。
- ・南部地域の産業はどうなっているのか。
- ・地域で作った野菜を食べられる。（地産地消の推進）
- ・緑を残すことができないのか。
- ・緑地を残せばCO2等の環境にも良いと思う。
- ・地元農家では地元産野菜を直売所で販売し頑張っているところもある。
- ・個人の努力だけでは田畑を残すことはむずかしい。
- ・都市農業の振興のため農業を守る市の施策はあるのか。

3) その他

- ・給食センター建替え問題。（用地確保は大丈夫なのか。清化園跡地とか良いと思うが）

④グループ（生活環境分科会）

1) 安全・安心

- ・南部の交番の計画は土地もあるのに全くできていない。富士見台の交番が最寄りである。数が少ないのでパトロールも少ない。日野バイパスができて高速を利用する大型車が昼間に路上駐車していて、コンビニなどで接触事故が増えている。
- ・会社や工場が多いので、夜に人通りが少なく治安が悪い。
- ・ハケで崩れかけているところがあるので早く整備してほしい。
- ・東側のハケ付近は夜街灯が少ないので明るくしてほしい。

2) 交通

- ・甲州街道の高速インター入口付近の歩道橋を七小の子供たちが通学する際、渡った後のスクールゾーンまでの数mが歩道が狭く、自転車ともすれ違えない。
- ・泉町付近のバスが1時間1本で遅い時間になると矢川駅が終点になるので利用しづらい。
- ・多摩川沿いの道路の交通量が増えて（特に大型車）信号が無くスピードを出しているので危ない。

- ・南部の東側の地域にバスが無い。

3) 施設関係

- ・ママ下湧水付近の道路が整備されて、車が多くなり子供たちが湧水でしか遊べなくなった。
- ・城山など自然を活かした遊び場を残してほしい。通学路が狭いので何とかしてほしい。
- ・子供も大人も利用できるようなスポーツ施設が少ない。
- ・南部にばかり養護施設のようなものが増えてきている。

4) その他

- ・自然を残してほしい地区と整備してほしい地区とをきっちり分けてほしい。

⑤グループ（自然環境分科会）

1) 緑の保全

- ・公園の枝の剪定をしてほしい。
- ・矢川台団地の中に（5号棟あたり）みどりを増やせると思う。
- ・住んでいる土地の良さを子供へ伝えたい。ハケの緑は個人の土地なので、子供たちが歩いてよい場所を明確にしてほしい。学校の授業でも利用している。水路もそのまま残してほしい。
- ・安全のため城山公園に照明をつけてほしい。子供が安心して遊べるように。
- ・体験水田は貴重なので維持してほしい。
- ・管理する人手がいる。
- ・ママ下湧水のところは昔モクズガニがいた。都市計画道路3・3・15号線の立体交差化でカニもいなくなってしまった。（東京農大の学生が水路の生物を調査していたので資料があるかもしれない）
- ・ハケの崖線の樹の丈が高くなっている。昔はまきに使ったりしていたから切っていたが、高くなると手入れがしづらくなるので少し怖い。
- ・市にも協力いただいて、屋敷林等は景観として重要なので保全すべき。しっかり人が手を入れて管理していかなければならない。
- ・剪定はシルバー人材も含めて対応してほしい。
- ・ただ手を付けないで残すということではなく、全体の屋敷林として設計等もしながら長い目で維持していくことが必要。
- ・城山公園は、キツネノカミソリが生えるから下草を刈らないというが、下草は刈らないといけない。
- ・公園の管理は、制度をはっきりさせてくれれば自治会でもできると思う。

2) 通学路

- ・2小の通学路の郵政研修所東側の通りは歩道が狭い。
- ・矢川上公園の5差路は6小の通学路で、危険なので信号を付けてほしい。
- ・学校付近の安全な道路整備、特に甲州街道の歩道拡幅が必要。
- ・住宅街の中の細い道を子供が通るので、他人の土地をかすめているのではないかと心配。（子供が中に入っても住民はそれほど気にしないと思う）

3) 農業

- ・生産する立場として、近隣住民の理解を得ないと作業がしづらい現状。農道にトラクターを止めることにも苦情がくる。
- ・煙に対してもモミガラ等は燃やせない状況。

4) その他

- ・富士見台3丁目は学区が2つに分かれている。学区と自治会が分かれコミュニティが取りづらい。
- ・昔広い遊園があったが、ポンプ場のために狭くなった。空いている土地を有効に使うなど

して広場を広くしてほしい。(国立台)

- ・集会所を造ってもらったが、年寄りが使うため、トイレを洋式にするなどの改善をしてほしい。また、テレビが壊れたままになっている。

⑥グループ(子育て環境分科会)

1) 道路

- ・石神道のこと(石の神様が天満宮にあった)
 - 地元の車ではない車両が多い。
 - 4軒の協力で退避所ができたが一時的な解決。
 - 甲州街道の通過は減った。
 - 一方通行などの要望あり
 - 交通事故が心配
 - 早急な対策が必要
- ・道路整備が遅れている。(国道、都道、市道)
- ・府中市では道路が安全だった。(遊歩道やまっすぐではなく緩やかなカーブ)
- ・通勤路も危険なところはいくつかある。
- ・通学路のこと
 - ハケ(暗くてあぶない)
 - 甲州街道の歩道がせまい。7小の通学路の歩道橋、通学路に通過交通が多い
 - 通学環境としてよくない。子どもが安全に通れるように整備してほしい
- ・道路や施設(安全な生活しやすい道路を)
- ・日野バイパス等は、自然を破壊して造ったのに使いづらくなった側面がある。(予測と検証が必要)
- ・さくら通りが広がるのは不安。(5小も関係するのでは。全市的に知らせる必要があると思う)

2) 公共施設等

- ・児童館が遠い
- ・南市民プラザもエリアによっては行きにくい。
- ・施設のバランスが悪い。
- ・プールがない。
- ・子どもが利用できる公共施設が少ない。
- ・住まいの近くに公園がない。(他市の公園を利用している)
- ・南部と北部の差が大きいのは何故か、もっと計画的に整備すべき。地権者と協力して行ってほしい。
- ・幼稚園では地域の田畑などを体験したりして良いと思うが、反面近代的な面(設備)はあまりできていない。

3) その他

- ・治安が心配。交番が遠い(カバーしきれているのか)
- ・街灯が少ない。パトロールが少ない。
- ・分科会のテーマに関するMAPがほしい。

※発表

各グループ毎に市役所職員が、まとめた意見を発表した。

4. 第3回の市民検討会の開催は、次第のとおり次の日程で確認された。

第3回：平成21年2月25日(水)午後7時から くにたち南市民プラザ多目的ホール

以上